

## 「サイバーセキュリティ対策セミナー」を宇都宮市で開催

～多様化・悪質化するサイバー犯罪の防止と対策を紹介～

日本損害保険協会関東支部栃木損保会（会長：小野 智康・あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 理事 栃木支店長）では、産官学連携により、12月22日（金）宇都宮市の栃木県総合文化センターにおいて、企業、自治体の担当者等を対象に「サイバーセキュリティ対策セミナー」を以下のとおり開催しました。当協会として初めて、栃木県で同セミナーを開催し、当日は約130名が参加しました。

日 時：2023年12月22日（金）15時～17時10分

場 所：栃木県総合文化センター3階 特別会議室

主 催：一般社団法人日本損害保険協会 関東支部 栃木損保会

後 援：栃木県、宇都宮大学、下野新聞社、一般社団法人 栃木県損害保険代理業協会

協 力：栃木県警察本部

本セミナーは3部構成とし、開催に先立ち主催者を代表して栃木損保会の小野 智康 会長から「サイバー犯罪は、年々多様化・悪質化しており、本セミナーを通じて栃木県の事業者の皆様がサイバーセキュリティへの関心を深め、サイバー空間に潜むリスクへの対策について少しでもお役に立ていただければ幸いです。」と挨拶がありました。

第1部では、栃木県警察本部生活安全部サイバー犯罪対策課CS企画指導係の湯本 武史 警部補から「サイバー犯罪の現状と対策」と題して、実在のサービスや企業を語って偽のメールで偽のサイトに誘導し、クレジットカード番号やアカウント情報（ユーザーID、パスワードなど）を盗み出すフィッシング詐欺について、実際の手口を紹介しながら「大切なことは危機意識を高めること、万一の場合には時間もお金もかかり、事後対策も重要であることを認識してほしい」と訴えました。

第2部では、栃木損保会を代表して、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 新種保険部サイバー保険室の神山 太郎 室長から、「実被害から考えるセキュリティ対策」と題して、中小企業でよくあるサイバー攻撃（サポート詐欺、ランサムウェア、エモテット）の類型、サイバー攻撃発生時の各種対応（初動対応調査、対外対応、復旧・再発防止）、サイバー保険の必要性について講演があり「十分な事前対策を取ったうえで、防御困難を前提に、いかに被害からの復旧・回復を図るための準備しておくことが必要だ」と訴えました。

第3部では、宇都宮大学副学長・工学部副学部長の長谷川 光司 教授から「新設データサイエンス経営学部の紹介～データサイエンスとサイバーセキュリティ～」と題して、データサイエンスの活用例と課題を中心に、今後、AI技術を活用したサイバー攻撃がさらに高度化する中、AIを適切な方法で運用・管理できるデータサイエンス人材の確保が重要な経営課題になる旨の話がありました。

最後に、栃木県損害保険代理業協会の村田 泰章 会長から閉会挨拶があり「サイバーリスクの防衛手段として保険も選択肢の一つである。保険の普及を支援していきたい。」と挨拶があり、盛況のうちに幕を閉じました。

視聴者へのアンケートでは、9割以上の聴講者からわかりやすかった、役に立ったとの回答があり、「サイバーセキュリティについて多方面から考えられるよい機会になった。」「官民一体となって更にサイバー対策を行っていかねばと思う。」などの感想が寄せられました。

また、サイバーセキュリティ対策についても、「すぐにでも何か対策を講じようと思う」（41.8%）や「今後何か対策を考える必要があると感じた」（57.1%）」との回答があり、今回のセミナーが聴講した方々のサイバーリスクの意識の変化や行動変容に結び付いたと認識できました。（アンケート（3）②ご参照）。

当損保会では、今後も産官学の関係機関と密接に連携して、安全で安心なサイバー空間の実現に貢献してまいります。



小野損保会長の開会挨拶



栃木県警 湯本警部補の講演



あいおいニッセイ同和損保社 神山室長



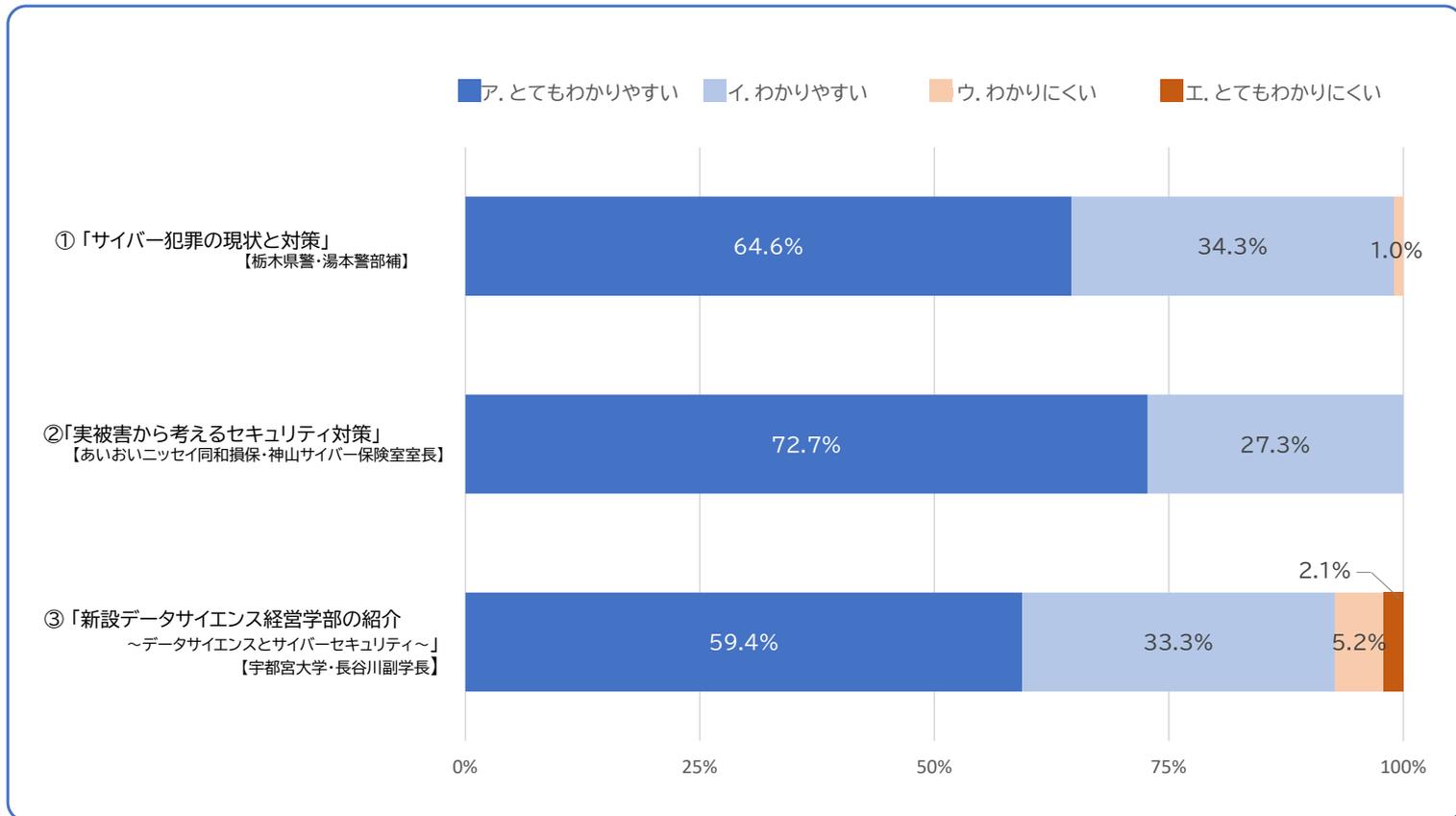
宇都宮大学 長谷川副学長の講演



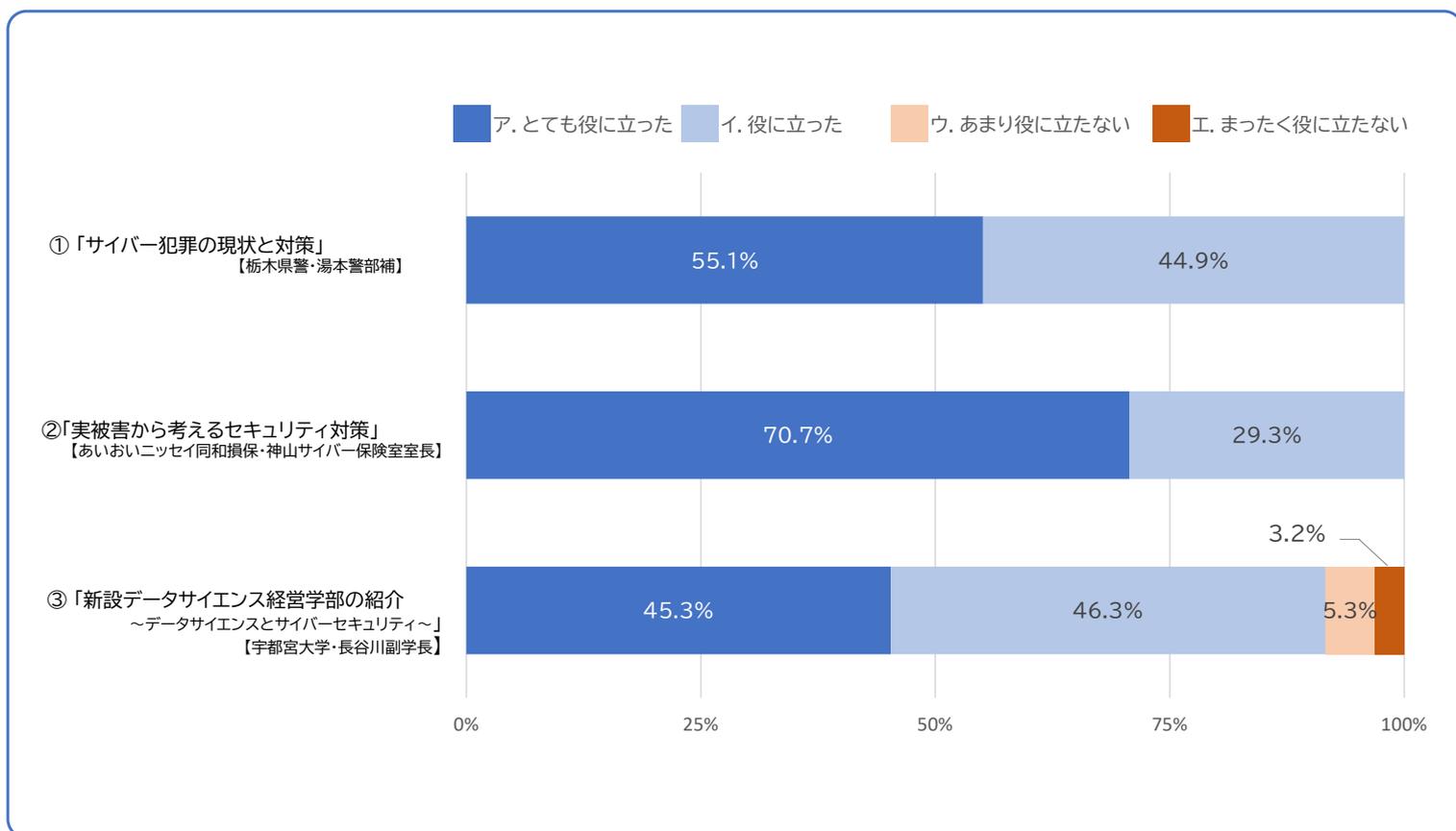
村田 栃木代協会長の閉会挨拶

# 「サイバーセキュリティ対策セミナー」アンケート結果

## (1)内容は、わかりやすかったですか？

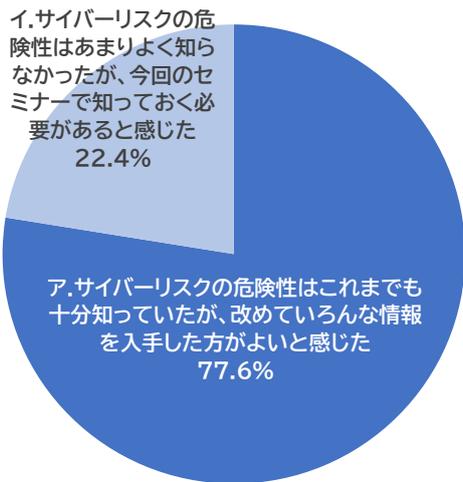


## (2)サイバーリスクに備えるため講演内容は役に立ちましたか？



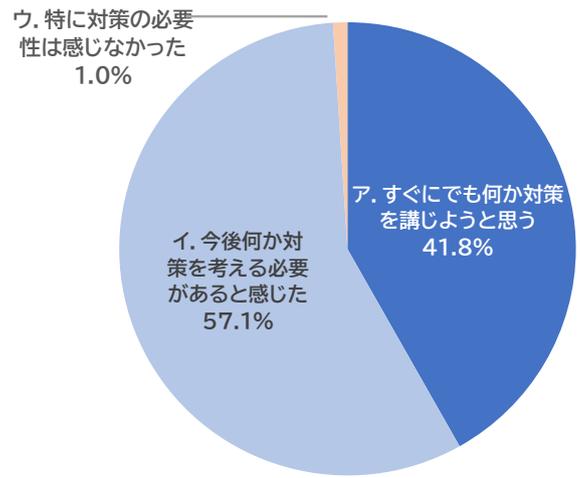
(3)本日のセミナーを聞いて、ご自身のサイバーリスクへの意識がどう変わったか？お聞かせ下さい。

①サイバーリスクの危険性について



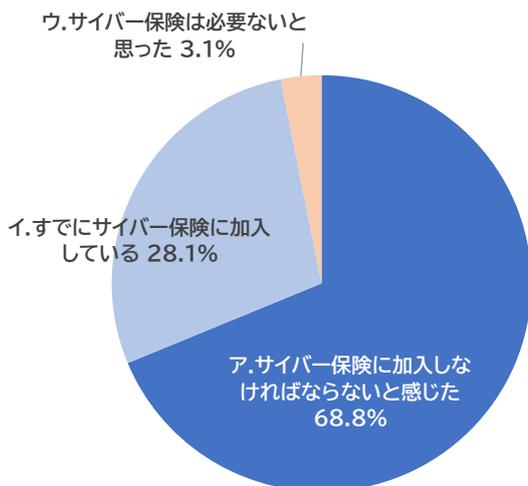
- ア.サイバーリスクの危険性はこれまでも十分知っていたが、改めていろいろな情報を入手した方がよいと感じた
- イ.サイバーリスクの危険性はあまりよく知らなかったが、今回のセミナーで知っておく必要があると感じた
- ウ.サイバーリスクの危険性は知る必要はないと感じた
- エ.よく分からない

②サイバーセキュリティ対策について



- ア. すぐにでも何か対策を講じようと思う
- イ. 今後何か対策を考える必要があると感じた
- ウ. 特に対策の必要性は感じなかった
- エ. よく分からない

③サイバー保険の必要性



- ア.サイバー保険に加入しなければならないと感じた
- イ.すでにサイバー保険に加入している
- ウ.サイバー保険は必要ないと思った

■ アンケート回答者数:99名 (セミナー参加者数:120名 回答率:82.5%)

性別構成比



年代別構成比

